

止めよう！経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない
緊急京都府民の会南部連絡会へのご参加のお願い

京都府北部の丹後地域は、豊かな自然に恵まれた地域です。過疎化と高齢化、人口減少という悩みを抱えつつも、多くの人々が自然と共生して生活してきました。

ところが日米両国政府は今年の2月、丹後半島の最北端にある京丹後市の経ヶ岬に近畿で初めての米軍基地を建設し、米軍のXバンドレーダーを配備すると突然発表しました。この米軍基地には、約160人の米兵・米軍属が常駐すると報道されています。経ヶ岬への米軍・Xバンドレーダー配備の目的は、米軍グアム基地を防衛するためと説明されています。東アジアの軍事的緊張が更に厳しくなります。

京丹後市をはじめ丹後の人々は、米軍Xバンドレーダー基地建設に大きな不安を抱えています。豊かな丹後の自然や漁場が破壊され、強烈な電磁波によって危険にさらされるのではないかと。米軍や米軍属による事故、犯罪が起こっても日米安保に基づく日米地位協定によって米軍などが特権的に保護され、丹後地域やわたしたちの生活と生命が脅かされるのではないかと。戦争がおこれば、この米軍基地が攻撃の対象になり、丹後の多くの人々が犠牲になるのではないかと。まさにあたりまえの不安です。

しかし、日米両国政府はこの新たな米軍基地をなんとしても建設しようとしており、京丹後住民や京丹後市、京都府に対して受け入れを迫ってきています。

京都府北部では、この新たな米軍基地の建設が公表されるとすぐに、「止めよう！経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない」緊急京都府民の会（代表・大槻正則）が結成され、米軍Xバンドレーダー基地建設に反対する運動が始まりました。京都市内や南部に暮らす私たちは、「緊急京都府民の会」の下に南部連絡会を立ち上げ、北部の運動を支援しつつ、私たち自身の課題として米軍Xバンドレーダー基地建設に反対する運動を京都府南部に大きくつくりだし、関西的・全国的な課題へとおしあげていきたいと思っています。戦争のための基地は、沖縄にも岩国にも京都にも、どこにもありません。緊急京都府民の会南部連絡会には、京都府民に限らず、京都市内・南部で活動する個人・団体ならどなたでも参加できます。安倍政権が憲法改悪、集団的自衛権行使の全面的な承認など、戦争への道を突き進もうとするなかで、この米軍Xバンドレーダー基地建設をとめていくために、緊急京都府民の会南部連絡会に多くの人々が参加していただくことを呼びかけます。参加していただける個人・団体は、以下の返信欄に必要事項をご記入していただき、返信をお願いします。

また、南部連絡会の運動の継続と宣伝活動のため費用が必要となります。一口1000円（団体はできれば複数口）で2013年度の会費を集めていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

■返信の送付先 FAX 075-467-4437
メール

■会費の振込先 名義 郵便振替口座

■緊急京都府民の会南部連絡会の連絡先 大湾宗則（TEL&FAX 075-467-4437）

***** 返信欄 *****
緊急京都府民の会南部連絡会に参加します

■個人 お名前 _____ 肩書き _____

■団体 団体名・担当者名 _____

■連絡先 住所 _____

電話 _____ FAX _____

メールアドレス _____

南部連絡会のMLに加入を希望する はい（ ） いいえ（ ）

■年会費（一口1000円）（ ）口（ ）円